

Erlotinib+BV療法

【レジメン】

day 1 ②BV (アバスチン) 15mg/kg
 day 1~ ・Erlotinib (タルセバ) 150mg/回 (空腹時)
 day 2~21 休薬
 上記を3~4週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	Erlotinib (タルセバ) 内服開始			
	<input type="checkbox"/> ① 生食50mL	点滴	プライミング用の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アバスチン() mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 ※BVの投与速度は下記参照	90・60・30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

【化学療法に関わる指示】

嘔気時：グラニセトロンバッグ1mg/50mL 15分

メトクロプラミド() A 静注およびデキサート() mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服(1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：メトクロプラミド1A静注

コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド(注射・錠剤)とH2ブロッカー(注射)またはPPI(注射)は原則併用禁忌です。

国立病院機構函館病院 呼吸器科
 令和元年5月1日